

「日本腹部救急医学会雑誌」投稿規定

(平成 22 年 7 月 31 日 改訂)

1. 本誌に投稿，掲載を希望する論文は，腹部救急医学に関する内容を有するもので，しかも他誌に発表，または投稿していないものに限る．さらに二重投稿および同時投稿でない旨を明記し，著者全員が署名，押印した誓約書（別紙）を添付すること．著者は連名者も含め日本腹部救急医学会の会員であることが必要である．入会手続きは，会員管理・会計業務委託先の一般社団法人学会支援機構（03-5981-6011）まで問い合わせのこと．
2. 原著，症例報告の投稿形式は，論文題名，著者名，所属施設名，和文要旨，英文抄録，索引用語（4語以内），本文，文献とし，図表の説明は日本語とする．原著の論文形式は，はじめに，対象および方法，成績（結果），考察，結論の順に記載する．特集の論文形式は「総説」とする．
3. 用語は新仮名遣いを用い，本文中の外国人名は原語で，薬品については一般名の形で掲載することが望ましい．また，論文中にしばしば繰り返し登場する用語については略語を用いて差し支えないが，とくに慣用されているものを除き，初出の際は完全な用語を記載し，以後，略語を使用する旨記述する．
(例) multiple organ failure (多臓器不全: 以下, MOF)
4. 英文抄録は，論文タイトル，著者名，所属施設名を含めて，A 4 用紙に上下左右に 2 cm の余白をあけて 12 ポイント文字ダブルスペース 1 枚 (200 words 程度) とする．
5. 文献の記載方法：
 - a) 記載順序は引用順とし，本文中に肩付番号を付すこと．
 - b) 欧文誌は Index Medicus にならい，著者名，題名，雑誌名，西暦年号，巻数，頁数（始—終）の順に記載する．
 - c) 和文誌についても欧文誌に準ずる．
 - d) 誌名略記は，邦文文献は医学中央雑誌刊行会の略とし，外国文献については国際略語規約に準じた Index Medicus 所載のものとする．
(例) 1) 松田兼一，中村紀夫，前田宜包，ほか：腹部救急疾患における出血性ショック時の血中フリーラジカルの推移．日腹部救急医会誌 1994；14：1073-1078.
(例) 2) Bornman PC, Theodorou NA, Jeffery PC, et al : Simple closure of perforated duodenal ulcer - a prospective evaluation of a conservative management policy. Br J Surg 1990；77：73-75.
 - e) 単行本については，著者名，題名，編者名，書名，巻，版，発行地，発行所，西暦年号，頁数（始—終）（和文以外のものでは編者名と書名，巻，版を逆の順とする）
(例) 3) 安田秀喜，高田忠敬：肝膿瘍．四方淳一監，腹部救急診療の実際，東京，医学図書出版，1992：258-269.
(例) 4) Krome RL : Gastrointestinal emergencies. In; Kravis TC, Warner CG, eds. Emergency Medicine. A Comprehensive Review. London : An Aspen Publication, 1983 : 325-333.
 - f) 著者名は 3 名までは併記し，それ以上は「ほか」または「et al」として記載する．
6. 投稿要領について：
 - a) 原稿は横書き 400 字詰 B 5（または A 4）判の原稿用紙様式とし，投稿形式を明記する．ワードプロセッサ使用の場合も 1 頁 400 字詰（20×20）とし，活字も B 5（または A 4）判原稿用紙大のものを使用することが望ましい．
 - b) 本文，文献中の外国語はタイプ，または印刷体で記入すること．
 - c) 図（写真も含む），表は B 5（または A 4）判大の用紙に貼付し，そのまま印刷可能な明瞭なものが望ましい．トレースを必要とする場合は実費を徴収する．写真は原則的にはモノクロとし，すべて手札版大以上にプリントすること．図表は 1 枚につき原稿用紙 1 枚分とする．
 - d) 著者校正は 1 回限りとし，返送期日を厳守すること．
 - e) 論文の枚数の制限，その他の規定を次に示す．

論文形式	本文	図表	和文要旨	英文抄録	索引用語	刷り上がり頁
原著	25枚	15枚	400字以内	200 words	4語	8頁
症例報告	8枚	4枚	400字以内	200 words	4語	3頁
特集	15枚	10枚	400字以内	200 words	4語	5頁
講座	15枚	12枚	400字以内	200 words	4語	6頁
技術	15枚	12枚	400字以内	200 words	4語	6頁

*規定枚数を遵守してください。

7. 利益相反について

a) 論文を投稿する際には、全著者（共著者含む）は本論文において議論されている商品や材料と関連するバイオテクノロジー企業、製薬会社、その他の商業団体との経済的關係についてすべて開示する。この件に関する概略は腹部救急医学臨床研究の利益相反に関する指針（<http://plaza.umin.ac.jp/~jaem/>）（IV.としての開示・公開すべき事項）を参照のこと。

b) 上記を参考のうえ、論文投稿時に「利益相反自己申告書」（別紙）を添付すること。

8. 著作権ならびにホームページ転載について：

a) 掲載された論文の著作権は、日本腹部救急医学会に無償で帰属するものとし、同意書（別紙）を添付する。

b) 本誌に掲載された論文はオンラインジャーナル（ホームページ）で公開される。

9. 掲載ならびに別刷料金は、原著は刷り上がり8頁、特集は5頁、講座、技術は6頁、症例報告は3頁まで無料とし、それ以上は印刷実費を徴収する。別冊についても実費（依頼論文は30部まで無料とする）とし、料金徴収後に送付する。希望別冊数は50部単位で校正刷に明記の上、申し込むこと。

10. 投稿論文の採否は編集委員会の審査により決定し、可及的速やかに筆頭論文執筆者に通知する。

11. 投稿規定は、改正することがある。

12. 論文の送付先：

投稿論文に連絡先を明記し、プリントアウト3部、および論文と同一内容のデータを保存したメディア（使用機種・ソフト名およびバージョンを明記して）を下記宛に書留郵便にて送付すること。

日本腹部救急医学会編集委員会

〒113-0033 東京都文京区本郷2-29-8 大田ビル

Tel. 03-3811-8210 Fax. 03-3811-8236

誓約書

日本腹部救急医学会雑誌
編集委員会 殿

年 月 日

下記論文は、その内容が他誌に掲載されたり、あるいは投稿
していないことを誓約致します。

論文名： _____

著者名（著者全員，署名・押印のこと） _____

- | | | | |
|----|---|----|---|
| 1. | ⑩ | 5. | ⑩ |
| 2. | ⑩ | 6. | ⑩ |
| 3. | ⑩ | 7. | ⑩ |
| 4. | ⑩ | 8. | ⑩ |

日本腹部救急医学会雑誌 利益相反自己申告書

原稿番号： _____ (編集部で記載)
 論文タイトル： _____
 (共) 著者名： _____
 日 付： (西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日

日本腹部救急医学会雑誌に論文を投稿する際には、全著者（共著者含む）は本論文において議論されている商品や材料と関連するバイオテクノロジー企業、製薬会社、その他の商業団体との経済的関係についてすべて開示する必要があります。この件に関する概略は腹部救急医学臨床研究の利益相反に関する指針 (<http://plaza.umin.ac.jp/~jaem/>) (IV.としての開示・公開すべき事項) を参照されたい。

論文が採択された際には、すべての開示事項について以下のように論文末尾に印刷されます。

例) 利益相反申告：

A (氏名) は Z (団体名) のコンサルタントとして従事している。B の配偶者は Y の役員である。C は X から研究助成を得ている。D は V から講演料を得ている。E は U に関する特許権使用料を得ている。F は個人の学会参加費を T から受けている。G は S に対する販売促進資料作成に関する報酬を受けている。H は申告すべき利益相反状態はない。

もし本人、その配偶者または一親等以内の親族、収入・財産を共有する者において、この投稿論文で扱っている材料に関して営利を目的とした団体と何らかの利益相反関係がある場合、日本腹部救急医学臨床研究の利益相反に関する指針を参照し、適切に利益相反状態について開示してください。その場合には以下の表の「有」の欄にチェックを入れ、企業団体名についても併せて右の列に付記してください。もし本人とその家族に申告すべき利益相反状態がない場合には「無」の欄にチェックを入れてください。

	金額	利益相反状態 (企業, 団体名)	
		無	有
役員・顧問職	100万円以上		
株	利益100万円以上 / 全株式の5%以上		
特許使用料	100万円以上		
講演料など	100万円以上		
原稿料など	100万円以上		
研究費	200万円以上		
その他報酬	5万円以上		

Corresponding author は、記載された全共著者の自己申告書をまとめ、投稿論文と共に日本腹部救急医学会雑誌編集委員会宛に送付してください。
 (共著者から個別に編集委員会に送付しないでください)

同意書

日本腹部救急医学会雑誌
編集委員会 殿

年 月 日

下記の論文を貴誌に掲載し、その著作権（copyright）を日本腹部救急医学会に無償で譲渡することを同意いたします。

論文題名 _____

著者署名, 捺印 _____ 所属 _____
_____ 印 _____

共著者署名, 捺印
_____ 印 _____ 印
_____ 印 _____ 印
_____ 印 _____ 印
_____ 印 _____ 印